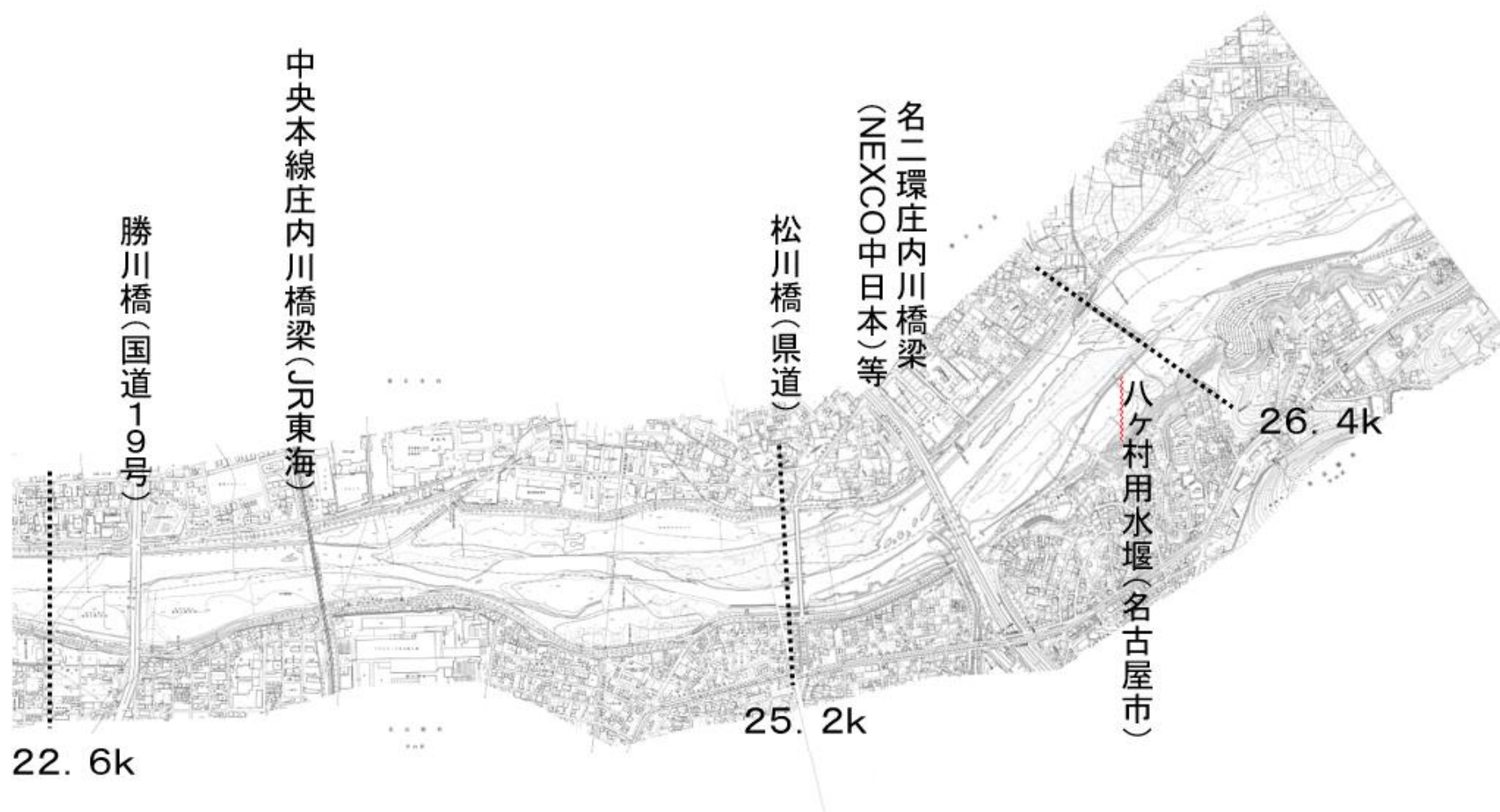


別紙様式

モニター受信簿		主任調査員	調査員	調査員	調査員
受信年月日	令和 7 年 10 月 29 日	措置年月日	令和 年 月 日		
モニター氏名	八島 保	受信者氏名	水野 亜沙子		
通報対象場所		庄内川左岸 22.6km から 26.4km まで（別紙図面のとおり）			
通報の内容		担当区間では、特に目立った事象はありませんでした。 今回は見晴らしのいい庄内川の堤防で天体観測を行ってみました。以前矢田川の堤防で流星群の撮影を行ったことがありました。 今回は 1300 年に 1 度しか見ることができないと話題になった「レモン彗星」にチャレンジしました。 担当区間内で観測に適したポイントがなく庄内川を下りながら空が開けている場所を探しました。名古屋市北区の「ふれあい橋」が架かるポイント（20.5km 付近）は庄内川と矢田川の間に堤防があり、自動車の光や建物の明かりの影響を受けにくく、河川を横切る電線もないため絶好の観察ポイントでした。 名古屋市内でも比較的明るい星は観察できます。今回の「レモン彗星」は、肉眼では見ることはできませんでしたが、写真に写すことができました。 また、この「ふれあい橋」と「水分橋緑地」と「国道 41 線」を結ぶ堤防道路は結構人の往来があり、地域の方には重要な橋であり堤防道路だということがわかりました。 河川状況は、暗闇の中に草木の茂りが見える程度でしたが、地域の方にも安全で親しみを持ってもらえる河川であってほしいと思いました。			
通報に対する措置		※担当出張所による対応措置等について記載する。			
特 記 事 項 及 び 写 真 （通報時の状況及び 措置完了後の状況等）		別添のとおりに記載			

【平面図】 ※上記通報箇所を図示する。



【写真】

庄内川（20.5km 付近）「ふれあい橋」と「水分橋緑地と国道41線」を結ぶ（矢田川下右岸線第1号線）からの天体観測
＜レモン彗星の観察＞

10月29日（水）18時30分ごろ、ふれあい橋付近から西の空の方向。この時期、レモン彗星の尾は真上の方
向に向いていますが、肉眼での認識は困難。写真を撮っては確認してを繰り返して位置を確認していきま
す。ほかの星と比べて上
の方向に光の尾が伸びているのが確認できました。

